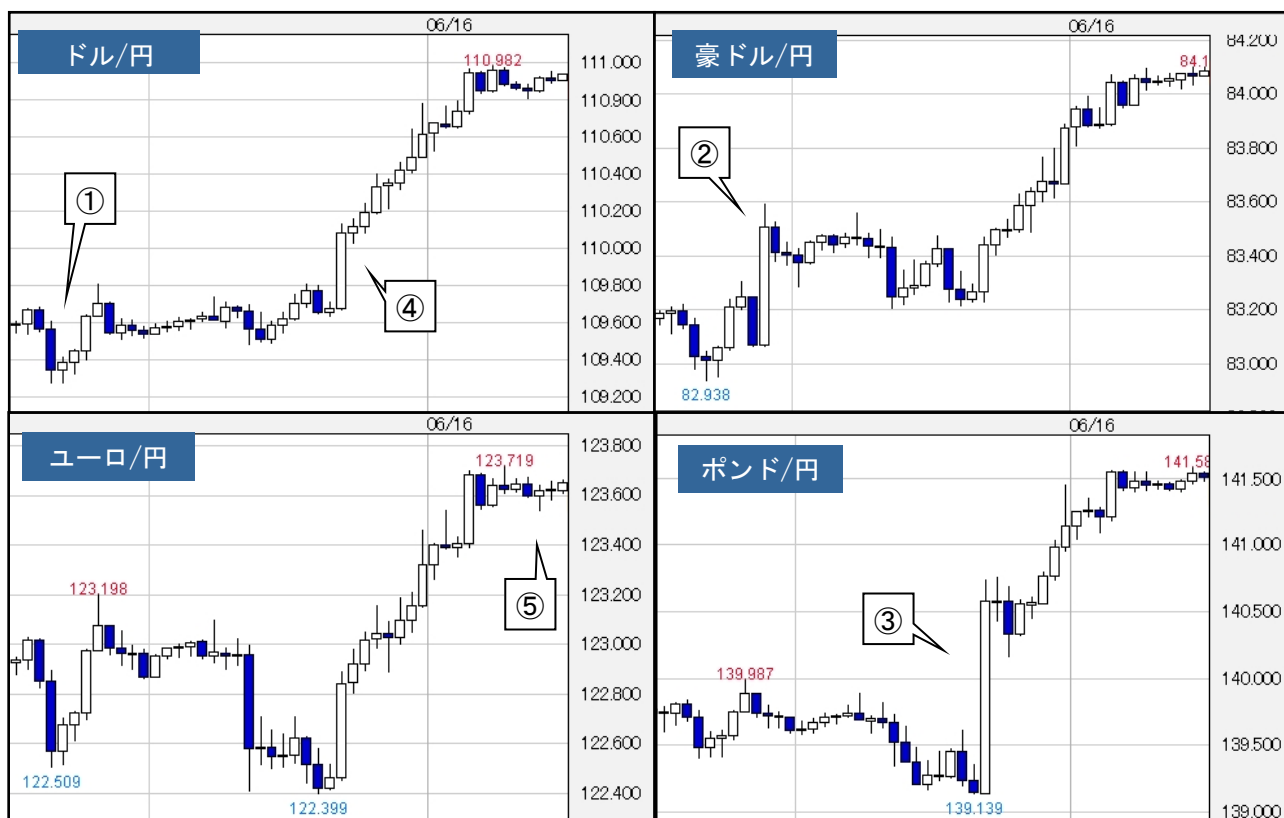


6月16日(金曜日)
ドル/円・豪ドル/円
ユーロ/円・ポンド/円

日銀の出口に対するスタンスは？

15日(木)の為替相場



期間：15日(木)午前6時10分～16日(金)午前5時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所：外為どっとコム

- ① 「モラー特別検察官が米大統領を司法妨害の可能性で捜査」との報道を嫌気してドル売りが優勢となった。ただ、その後はゴトー(5・10)日の仲値公示に向けて円売りが優勢となると反発した。
- ② 豪5月雇用統計は、失業率が5.5%、就業者数は4.20万人増、労働参加率は64.9%(予想:5.7%、1.00万人増、64.8%)であった。強い雇用状況を受けて豪ドル買いが優勢となった。
- ③ 英中銀(BOE)は理事会で政策金利の据え置き(0.25%)を決定。議事録で今回の決定は5対3であった事や、3人が0.50%への利上げを主張した事、これまで利上げを主張していたフォーブス委員に続いて、マカファーティ委員とサンダース委員が加わった事などが明らかとなった。また、秋にはインフレ率が3%を上回るとの見通しを示したほか、ポンド安が進んだ事で物価高が更に進行する可能性がある指摘した。予想外にタカ派的な内容を受けてポンド買いが強まった。
- ④ 米新規失業保険申請件数が23.7万件と予想(24.1万件)を下回った。また、米6月NY連銀製造業景況指数が19.80、米6月フィラデルフィア連銀製造業指数は27.6と、いずれも予想(5.00、24.9)を上回った。これらの良好な結果を受けてドル買いが活発化した。
- ⑤ ユーロ圏財務相と国際通貨基金(IMF)は、85億ユーロのギリシャ向け融資実施で合意した。

15日(木)の株・債券・商品市場

日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
19831.82 (▼51.70)	5763.190 (▼70.714)	3132.486 (△1.812)	7419.36 (▼55.04)	12691.81 (▼114.14)
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
21359.90 (▼14.66)	0.0530% (▼0.0170)	2.358% (▼0.045%)	1.031% (△0.104)	0.282% (△0.056)
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
1.3514% (△0.0204)	2.1637% (△0.0381)	44.46 (▼0.27)	1254.60 (▼21.30)	

外為注文情報(ドル/円)



本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	110.100-111.400	123.200-124.500	83.900-84.900	141.000-143.000

【ドル/円】

昨日のドル/円は、ドル高主導で111円目前まで反発するなど堅調に推移した。米経済指標に好結果が目立った事で米連邦公開市場委員会(FOMC)の引締めスタンスが改めて意識されたようだ。こうした中、本日は日銀の政策スタンスに注目が集まろう。先週には「日銀が異次元緩和の出口をめぐる議論について『時期尚早』としていた姿勢を改め、市場との対話を重視する方向に修正しつつある」とする大手通信社の観測報道によって円高に振れる場面があった。黒田総裁の会見(15:30~)における記者質問も「出口論」に集中すると見られるが、総裁が報道内容を肯定するようなら再び円高が進行しよう。ただ、先の報道は、ソースが不明瞭な点など信頼性には疑問符が付く内容だったと言わざるを得ない。異次元緩和を進めてきた総裁の口から出口に対する前向きな発言が出る可能性は極めて低いように思われる。

執筆者: 神田

本日の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示 日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
6/16(金)	未定	○	(日) 日銀金融政策決定会合	—	—
	15:30	◎	(日) 黒田日銀総裁、会見	—	—
	18:00		(ユーロ圏) 5月消費者物価指数(HICP)・確報(前年比)	+1.9%	+1.4%
	21:30	○	(米) 5月住宅着工件数	117.2万件	122.0万件
	21:30	○	(米) 5月建設許可件数	122.8万件	124.9万件
	23:00	○	(米) 6月ミシガン大消費者信頼感指数・速報	97.1	97.0
	25:45	○	(米) カプラン・ダラス連銀総裁、講演	—	—
	—		(ユーロ圏) EU財務相理事会	—	—

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

Copyright©2017Gaitame.com Research Institute Ltd. All Rights Reserved. www.gaitamesk.com